



**LIHIT LAB.**  
**FILE . 63**



株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
また、このたびの東日本大震災におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様、そのご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

当社グループの第63期(平成22年3月1日から平成23年2月28日まで)の決算にあたり、事業の概況につきましてご報告申し上げます。

### 当期の経済環境

当連結会計年度の我が国経済は、アジア向け等の輸出に牽引され大企業を中心に企業収益に改善の動きがみられましたが、景気刺激策の反動から足踏み状態となり、雇用環境も厳しい状態のままで推移いたしました。

### 当期の市場環境

当業界におきましては、回復感に乏しい国内需要を背景に、法人需要が引続き低調に推移したほか、個人需要も盛り上がりには欠け、需要全体が冷え込む中、低価格化ニーズが一層強まる厳しい状況が続きました。

### 当期の取り組み

当社グループはこのような状況のもと、法人・個人需要の掘り起こしやマーケットの開拓など、売上の拡大に努めましたが、既存商品群の需要が総じて低調に推移し、事務用品等事業は減収となりました。新商品群は、快適なデスクワークをサポートする机上用品が好調に推移いたしました。またアクアドロップスシリーズが全般的に販売数を伸ばしました。不動産賃貸事業はテナント市況の悪化を受けて空室の発生や賃料の相場下落等により、非常に厳しい状況で推移いたしました。なお、期中において本社の所在する大江ビルの所有権を全面的に取得いたしました。

### 当期の業績

当連結会計年度における売上高は87億6千2百万円となりました。事業別では、事務用品等の売上高は、83億8千万円となり、前連結会計年度に比べ9千4百万円(1.1%減)の減収となり、不動産賃貸収入はテナント賃料3億8千1百万円で、前連結会計年度に比べ3千5百万円(8.5%減)の減収となりました。

次に利益面につきましては、事務用品等事業は原材料調達コストが

期中の円高により安定的に推移したことに加え、人件費等のコスト削減や内製化の推進等により、原価率が改善したこと等により増益となりました。一方、不動産賃貸事業は減収影響に加え、本社ビル(大江ビル)の取得費用を計上したこと等により減益となりました。以上の結果、営業利益は3億3千4百万円、経常利益は2億5千9百万円となりました。

特別損失として固定資産廃棄損等5千3百万円を計上したこと等により、当期純利益は1億1千4百万円となりました。

### 次期の見通し

次期の経営環境につきましては、甚大な被害をもたらした東日本大震災は、我が国経済に直接、間接に極めて深刻な影響を与えることは避けられないものと思われまます。当業界におきましても、法人需要や個人消費の低迷等に加え、原油価格の高止まりや為替の動向等調達コストの上昇が懸念され、収益環境は従来にも増して一段と厳しくなるものと思われまます。

当社グループはこのような経営環境のもと、ユーザー視点に立った新商品の開発、提供を行うとともに、生産性を改善し、業績の向上に努めてまいります。

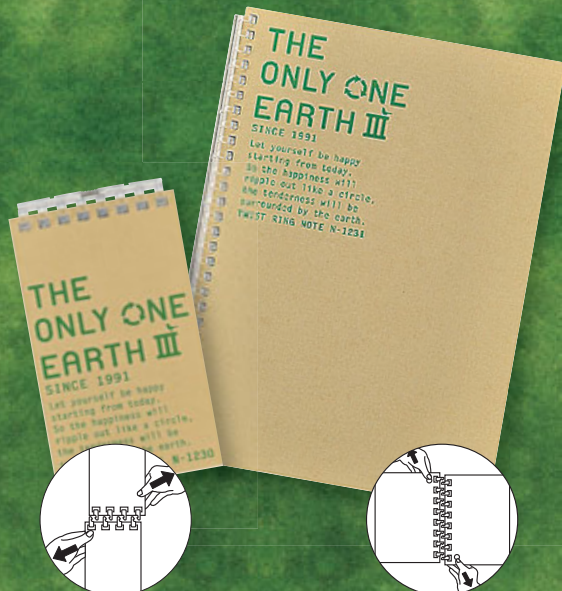
株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年5月

代表取締役社長  
田中 経久



# THE ONLY ONE EARTH III



**N-1230**  
ツイストリング・ノート  
メモサイズ

**N-1231**  
ツイストリング・ノート  
セミB5・29穴

## THE ONLY ONE EARTH IIIがめざすところ。

大切な資源を守る為に、私たちに何ができるのか。

そんな思いから、LIHIT LAB. は表紙に古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用した『THE ONLY ONE EARTH III』シリーズを開発。その売上金の一部を「緑の募金」に寄付し、森林の整備や緑化の推進、森林ボランティア団体の支援など国内外の森を育てる活動に活かしたいと考えました。

この地球の環境を守りたい。それが LIHIT LAB. の願いです。



### 「緑の募金」とは

きれいな空気、おいしい水、心身の癒し、地球温暖化の防止など、森林はわたしたちの豊かな生活を支え、多くの恵みを与えてくれます。しかし、いま国内では手入れ不足等によって森林が本来のはたらきを發揮できていません。また、砂漠化等による地球的規模の森林の減少・劣化もいまなお続いています。緑の募金は、森を育てる為の国内外での全国的国際的な活動への支援、都道府県内での地域的な活動への支援へと活かされています。(※緑の募金ホームページより抜粋)

# LIHIT LAB. は 森を育てる活動を支援します。

LIHIT LAB. の  
THE ONLY ONE EARTH シリーズが  
取り組んできた、環境のこと。

LIHIT LAB. では地球規模での環境保護が叫ばれはじめた1990年代から、取り組みを開始。環境対応商品の第一弾として、『THE ONLY ONE EARTH』を1991年に開発。“かけがえない地球のために”というテーマのもと、これまで右記のシリーズを発売しています。





**1991**

書類の作成から保存までを提案したファイリングシステム再生紙シリーズとして「第一弾」発売。

「大切な資源を守りたい」という思いはここから始まり、現在も引き継がれています。



**1998**

再生紙利用とともに綴じ具を樹脂製に。分別廃棄の手間なく、安全焼却を実現。

表紙に古紙パルプ配合率100%再生紙はもちろん、安全焼却にもこだわり、綴じ具や部品もそのまま焼却可能な非塩ビ素材を使用しています。



**2011**

そして現在。古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用。売上金の一部を「緑の募金」に寄付します。

寄付金は森林の保護活動に有効活用されます。

## 商品ラインナップ



## ■ファイル部門

ファイリングの用途に応じた様々なタイプのファイルを展開しています。しっかりとじることができる「穴をあけてとじるファイル」と、クリヤーホルダー等のような整理に便利な「穴をあけずにとじるファイル」に区分されます。

主要  
製品

クリヤーホルダー、リングファイル、パンチレスファイル、ボックスファイル、パイプ式ファイル



## ■バインダー・クリヤーブック部門

多穴リングバインダーやクリヤーブック等を展開しています。当社のクリヤーブックはページめくりがスムーズな製本タイプのクリヤーブックをはじめ、高透明ポケットタイプ等豊富なバリエーションが揃っています。

主要  
製品

ノート、バインダー、クリヤーブック、コンピューターバインダー



## ■収納整理用品部門

書類、文具等の持ち歩きに便利なバッグ、様々なものの収納に便利なクリヤーケースや、デスクトレイ、クリップボード等を展開しています。軽くて丈夫な持ち運びのしやすさを実現したバッグや、スケルトンタイプのおしゃれなバッグ等様々な製品を揃えています。

主要  
製品

バッグ、クリヤーケース、クリップボード、カードホルダー、デスクトレイ、机上用品



## ■その他事務用品部門

書類に穴をあけるオートパンチやペーパードリル、針を使わずに仮綴じできるステープレス、医療機関でのカルテ整理に適したメディカル用品等を展開しています。

主要  
製品

オートパンチ、ペーパードリル、ブックバインド、メディカルサプライズ

## ■不動産賃貸

連結子会社 大江ビルサービス(株)が大江ビル(本社)、大阪配送センター等の不動産管理を行っています。

## 業績の概況

リクエスト・D型リングファイル等が堅調に販売数量を伸ばしましたが、厳しい価格競争にさらされているクリアーホルダーや法人需要の比率が高いファイル類の落込みの影響をカバーしきれず、売上が減少いたしました。

その結果、ファイル部門の売上高は33億6千万円(前年比4.7%減)となりました。



38.3%

既存のクリアーブック等が堅調に推移したことに加え、新商品のアクアドロップスシリーズのクリアーブックやツイストリングノート等も売上を拡大しました。

その結果、バインダー・クリアーブック部門の売上高は18億5千7百万円(前年比0.6%増)となりました。



21.2%

キャリングバッグ[2ウェイタイプ]や新商品の机上台等が好調に推移しました。

その結果、収納整理用品部門の売上高は17億1千4百万円(前年比12.6%増)となりました。



19.6%

メディカル用品のカルテフォルダーが流通ルートの多様化により低価格化が進行したことや、海外製の廉価競合商品の流入、電子カルテ導入による市場縮小等により売上が減少いたしました。また、事務機器類の販売数量が頭打ちで推移いたしました。

その結果、その他事務用品部門の売上高は14億4千8百万円(前年比8.4%減)となりました。



16.5%

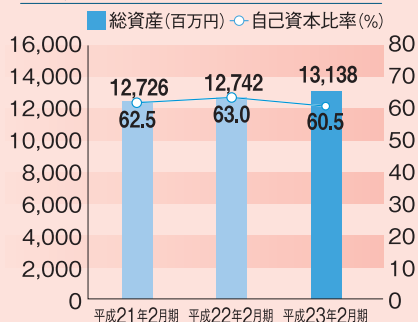
不動産賃貸事業は、テナント市況の悪化により非常に厳しい状況で推移し、売上高は3億8千1百万円(前年比8.5%減)となり、本社ビル(大江ビル)取得費用の計上等もあり、営業利益は5千8百万円となりました。



4.4%

■連結財務諸表

総資産・自己資本比率



POINT. 1

自己資本比率

当連結会計年度末は60.5%となり、前連結会計年度末と比べ若干減少しましたが、引き続き高水準で推移しております。

POINT. 2

増益基調

事務用品等事業部門は原材料調達コストが期中の円高により安定的に推移したことや内製化の推進等より原価率等が改善し増益となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当連結会計年度末 (平成23年2月28日現在)	前連結会計年度末 (平成22年2月28日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	5,150	5,205
固定資産	7,987	7,537
有形固定資産	7,107	6,772
無形固定資産	82	68
投資その他の資産	797	696
資産合計	13,138	12,742
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,465	3,244
固定負債	1,730	1,466
負債合計	5,195	4,711
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,015	8,053
資本金	1,830	1,830
資本剰余金	1,411	1,411
利益剰余金	5,025	5,001
自己株式	△251	△190
評価・換算差額等	△72	△22
その他有価証券評価差額金	28	3
繰延ヘッジ損益	△71	△35
為替換算調整勘定	△29	9
純資産合計	7,943	8,030
負債・純資産合計	13,138	12,742

POINT. 1

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。



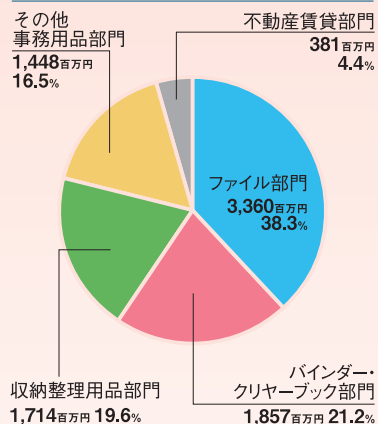
### 連結損益計算書 (単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自 平成22年3月 1日 至 平成23年2月28日)	前連結会計年度 (自 平成21年3月 1日 至 平成22年2月28日)
売上高	8,762	8,892
売上原価	5,854	5,958
売上総利益	2,907	2,934
販売費及び一般管理費	2,573	2,582
営業利益	334	351
営業外収益	38	41
営業外費用	113	160
経常利益	259	231
特別利益	4	6
特別損失	53	104
税金等調整前当期純利益又	210	134
法人税、住民税及び事業税	156	61
法人税等調整額	△59	△15
当期純利益	114	88

POINT 2

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

### 部門別売上高



### 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科 目	当連結会計年度 (自 平成22年3月 1日 至 平成23年2月28日)	前連結会計年度 (自 平成21年3月 1日 至 平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	573	1,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	△909	△282
財務活動によるキャッシュ・フロー	233	△136
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△106	631
現金及び現金同等物の期首残高	1,339	708
現金及び現金同等物の期末残高	1,233	1,339

(注)記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

**会社概要** (平成23年2月28日現在)

商号 株式会社リヒトラボ  
(英文名 LIHIT LAB., INC.)

創業 昭和13年5月  
設立 昭和23年5月  
資本金 18億3000万円  
事業内容 事務用品の製造・販売および不動産の賃貸  
従業員数 188名  
ホームページアドレス <http://www.lihit-lab.com/>

**役員・執行役員** (平成23年5月26日現在)

代表取締役社長	田中経久	※監査役	古谷勝紀
常務取締役	田中宏和	※監査役	河野修一郎
取締役	田中文浩	執行役員	広畑元一
取締役	谷口裕二	執行役員	桜井 宏
取締役	大内高明	執行役員	杉本直道
取締役	道家義則	執行役員	田中収一
監査役(常勤)	島津 正		
監査役(常勤)	新井 裕		

(注)※印の監査役は、社外監査役であります。

**事業所** (平成23年5月26日現在)

本社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22  
東京支店 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6  
営業所  
札幌 〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2-1-6政陽ビル  
名古屋 〒460-0011 名古屋市中区大須1-6-13  
広島 〒732-0828 広島市南区京橋町9-21三共京橋ビル5F  
福岡 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-11KDX博多南ビル2F  
静岡事業部 〒439-0031 静岡県菊川市加茂1300-10  
(ISO14001 認証取得)

**関連子会社** (平成23年2月28日現在)

国内  
大江ビルサービズ株式会社  
大阪府大阪市

海外  
LIHIT LAB. VIETNAM INC.  
ベトナム社会主義共和国ハイフォン市

**被災地の復興に向けて**

当社は、東日本大震災による被災者のご支援、および被災地の復興に役立てて頂くために、日本赤十字社を通じ義援金を寄付させて頂きました。また、支援物資といたしまして、当社の文具製品類の提供も検討しております。一日も早く被災地が復興できますよう心からお祈り申し上げます。

**株式の状況** (平成23年2月28日現在)

会社が発行する株式の総数：40,000,000株

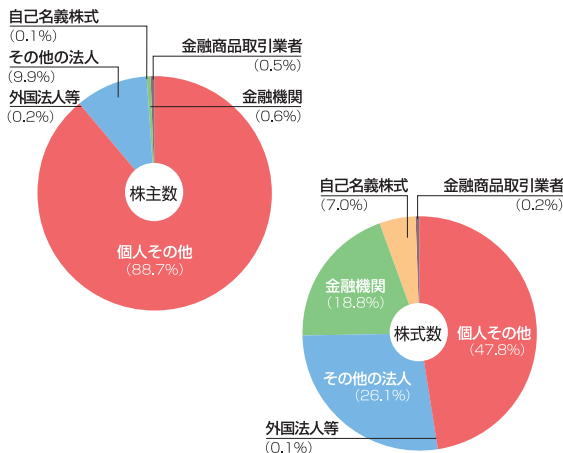
発行済株式の総数：17,751,060株(自己株式1,327,440株を除く)

株主数：1,931名

**大株主の状況** (平成23年2月28日現在)

株主名	持株数(千株)
リヒトラブ 共栄会	1,289
田中 経久	953
株式会社三井住友銀行	735
田中 莞二	726
富士火災海上保険株式会社	704
株式会社三菱東京UFJ銀行	655
日本生命保険相互会社	643
明治安田生命保険相互会社	523
リヒトラブ社員持株会	418
シーダム株式会社	244

※株式数は千株未満を切り捨て、また自己株式1,327,440株を保有しておりますが、上記大株主から除いて表示しております。

**株式の分布状況** (平成23年2月28日現在)**株主メモ**

<b>事業年度</b>	3月1日～翌年2月末日
<b>期末配当金受領株主確定日</b>	2月末日
<b>中間配当金受領株主確定日</b>	8月31日
<b>定時株主総会</b>	毎年5月
<b>株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関</b>	三菱UFJ信託銀行株式会社
<b>同連絡先</b>	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3-6-3 TEL0120-094-777 (通話料無料)
<b>上場証券取引所</b>	株式会社大阪証券取引所 市場第二部 株式会社名古屋証券取引所 市場第二部
<b>公告の方法</b>	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.lihit-lab.com/corporation/ir.htm/">http://www.lihit-lab.com/corporation/ir.htm/</a> ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。

**ご注意**

1. 株式電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



このパンフレットは、  
地球環境への負荷を低減させるために  
大豆インクを使用しています。

良い品はお徳です

**LIHIT LAB.**

<http://www.lihit-lab.com/>

## ホームページの紹介

### トップページ

LIHIT LABのホームページは整理整頓に「使える情報」が満載です。



<http://www.lihit-lab.com/>

### IRサイト

会社案内・IR情報がわかります。



<http://www.lihit-lab.com/company/index.html>



## プライバシーマーク取得

当社は、平成18年7月3日付で、財団法人日本情報処理開発協会(JIPDEC)より、プライバシーマーク付与の認定を受けました。当社は、平成17年4月1日より個人情報保護法が施行されたことにともない、個人情報の保護管理体制の構築をはかるため、全社的な取り組みを推進してまいりました。今後におきましても、個人情報の適切な保護・管理は、当社の重要な社会的責任と位置付け、継続的な従業員教育とコンプライアンス・プログラムの改善を実施してまいります。